

交通事業本部 交通第 2 部  
技術士（総監・建設） 中里 裕

このたび、私どもが受注した「一般国道 36 号 札幌市 豊平電線共同溝設計外一連業務」におきまして、平成 22 年度 北海道開発局優良工事等（業務）表彰（局長賞）を受賞させて頂き、誠にありがとうございました。関係各位に対しては、心から御礼申し上げます。

まずは、当該業務について簡単ではありますが、紹介させていただきます。

本業務は、一般国道 36 号札幌市豊平区豊平 3 条 1 丁目から豊平区月寒中央 2 丁目までの約 3km の区間において、現地状況に対応した電線共同溝詳細設計の全体見直しを実施するとともに、当該年度の工事实施に併せて対象区間の修正設計を行ったものであります。

具体的には、電線管理者等の参画事業者との綿密な協議調整を行ったうえで、電線共同溝の平面・縦断線形を検討するとともに、コスト縮減に配慮した管路設計・特殊部設計を行いました。また、地上機器等の配置計画では、沿道住民の要望を十分に取り入れ、最適な配置計画を提案させていただきました。

本業務においては、参画事業者との協議調整を行うための多様な資料作成を迅速に行い、工事实施の進捗と現地状況に応じた柔軟な対応により、電線共同溝事業の円滑な推進に貢献できたことが評価されたものと考えております。

電線共同溝事業（無電柱化事業）による効果として、「安全で快適な歩行空間の確保」、「都市景観の向上」、「都市災害の防止」、「情報通信ネットワークの信頼性向上」といったことが期待されております。現在、国の施策としては、第 6 期「無電柱化推進計画」が平成 21 年から平成 25 年の 5 カ年で進められているところであります。私どもは今後とも、このような業務を通じて、安全・安心で快適な道路空間の形成、まちづくりに向けて努力していく所存です。

本業務においては管理技術者として担当させて頂きましたが、本業務の実施にあたり、ご指導頂いた札幌開発建設部札幌道路事務所の皆様、また、業務を実施した担当者並びに様々な協力してくれた交通第 2 部職員に、この場を借りて御礼申し上げます。